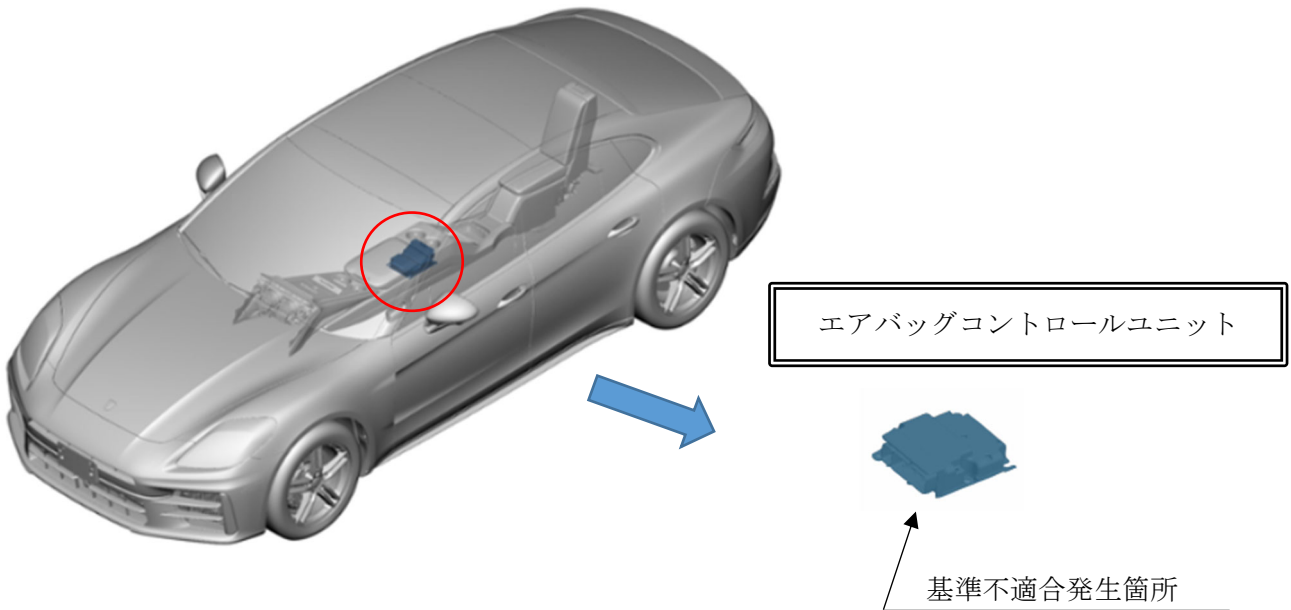



改善箇所説明図



注：  内はプログラムを書き換える部品を示す。

右ハンドル仕様車のエアバッグコントロールユニットのソフトウェアにおいて、製造工程が不適切なため、左ハンドル仕様のドアプレッシャーセンサー識別プログラムとなっている。そのため、側面からの衝撃に対して運転席および助手席のサイドエアバッグ信号が正常に処理されず、意図したエアバッグの展開が行われなかったことがあり、最悪の場合、乗員が負傷するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、エアバッグコントロールユニットのソフトウェアを、右ハンドル仕様のプログラムに書き換える。

識別： 改善済車両には車台番号打刻の右側に黄色ペイントを塗布する。